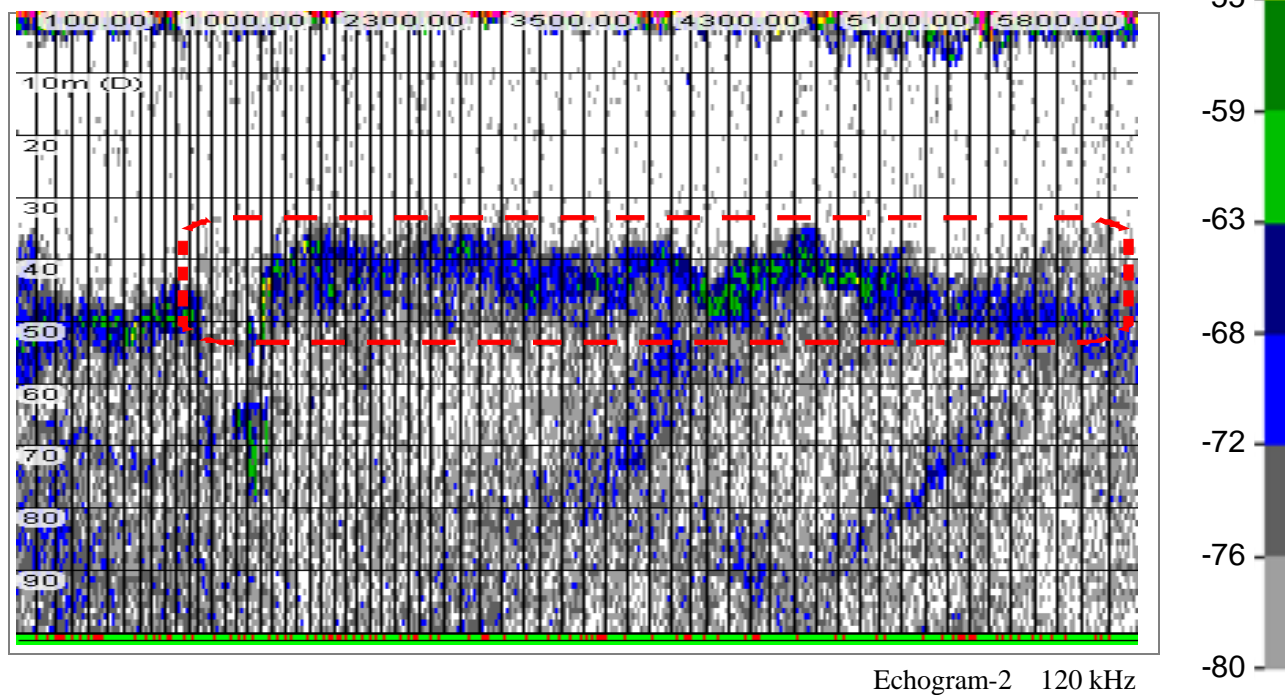
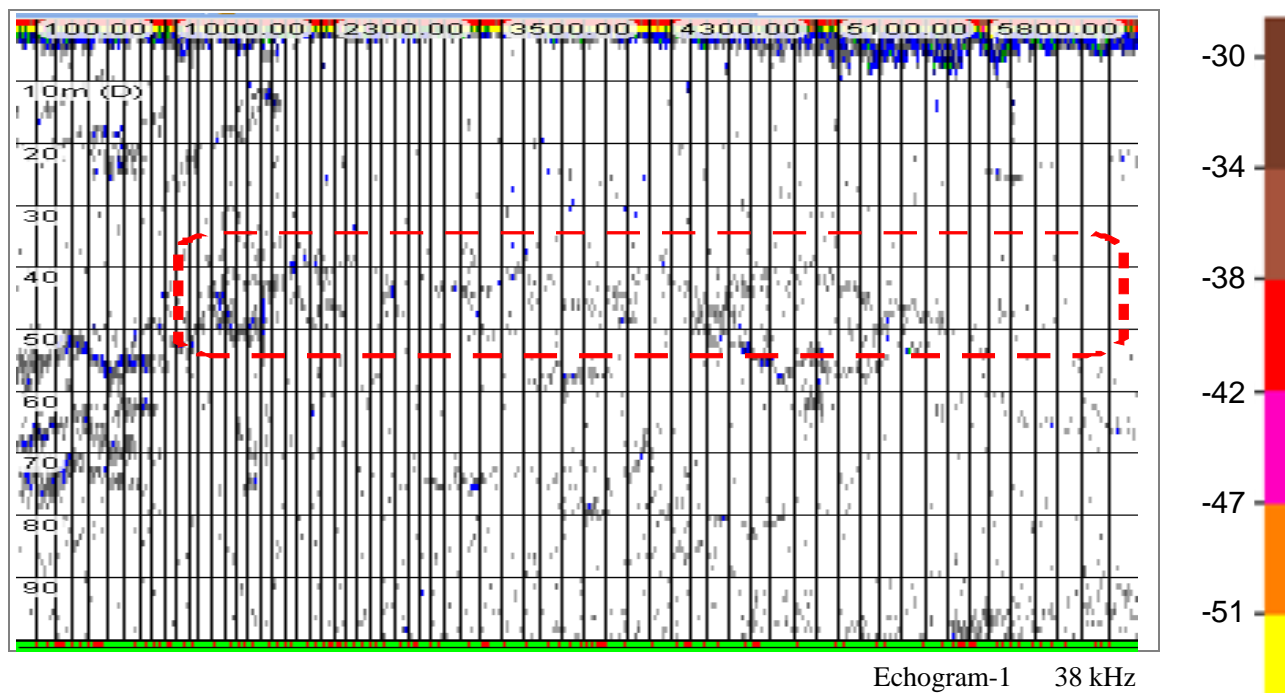


反応構成生物：カイアシ類 (*Neocalanus cristatus*), オキアミ類 (*Euphausia pacifica* 主体)

収録日時：2003年4月17日 (昼間 8:20 頃)

収録海域：太平洋, 三陸沖

収録機種・周波数：EK60・38 kHz / 120 kHz



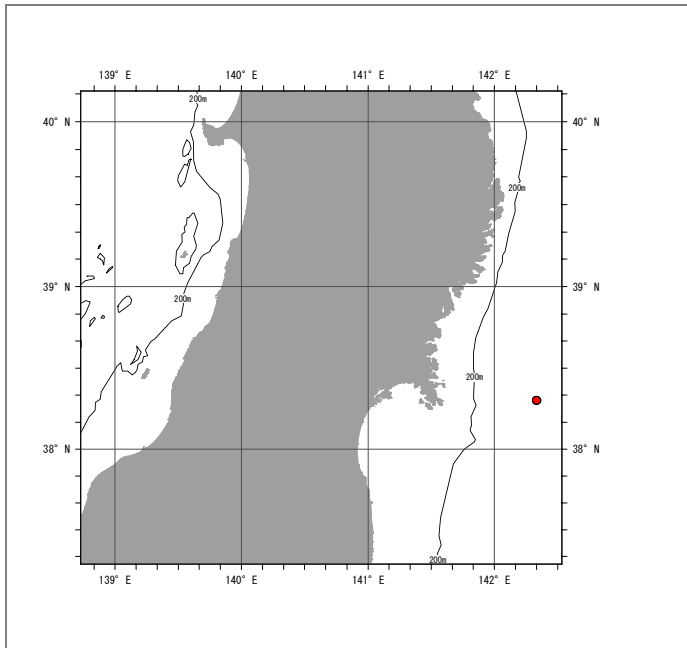
表示スケール： 縦 100 m / 横 6400 m

グリッド間隔： 縦 10 m / 横 100 m

表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：日本鯨類研究所 (村瀬弘人), 遠洋水産研究所 外洋資源部 (渡邊 光), 第七開洋丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



Neocalanus cristatus

写真提供：齊藤宏明（水産総合研究センター）



Euphausia pacifica

写真提供：井口直樹（日本海区水産研究所）

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

IKMT ネット（網口 3.7 m×3.1 m, コッドエンドのモジ網 1.9 mm 径）により、カイアシ類（*Neocalanus cristatus*），オキアミ類（*Euphausia pacifica*）が採集物に優占して確認されたこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： 動物プランクトンの数（N），重量（g）の組成，各種の全体に占める割合（％）は以下の通り。

	<i>Neocalanus cristatus</i>	<i>Neocalanus flemingeri</i>	<i>Eucalanus bungi</i>	<i>Euphausia pacifica</i>	Others
N (%)	5742 (70.3)	556 (6.8)	556 (6.8)	915 (11.2)	402 (4.9)
g (%)	97 (68.5)	3 (1.9)	5 (3.8)	27 (18.9)	10 (6.9)

Neocalanus cristatus の平均体長： 7.1±0.3 (mm)

Euphausia pacifica の平均体長： 17.4±0.9 (mm)

S_v の平均周波数差（MVBS, $S_{v120kHz}$ - S_{v38kHz} の平均）： 14.6±4.9 dB

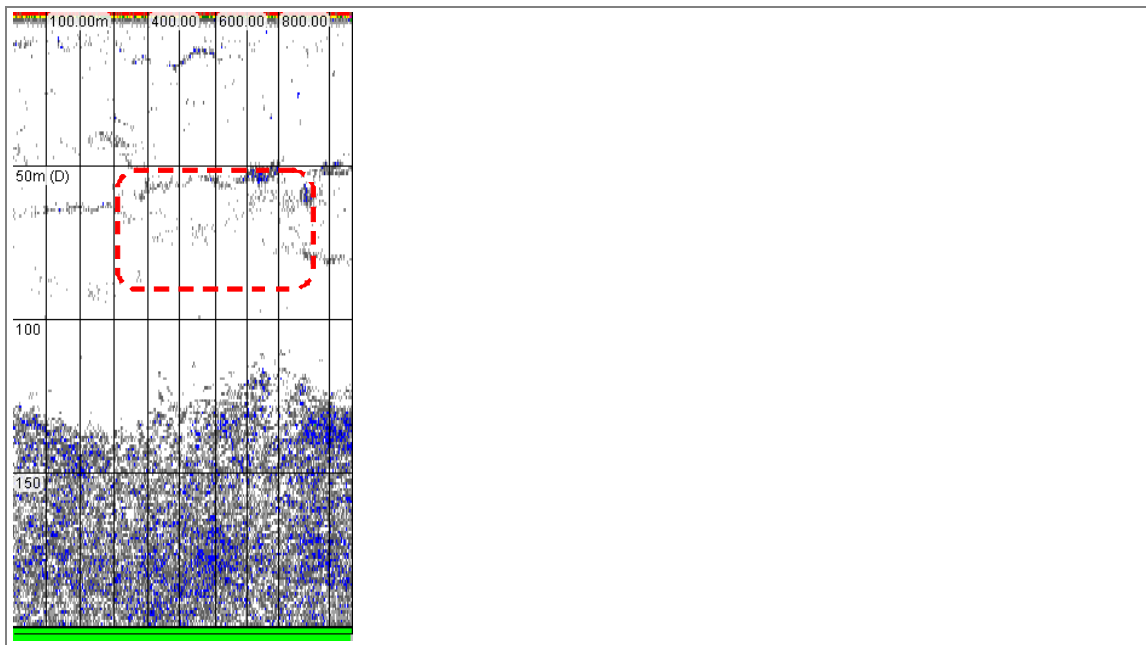
曳網深度： 50 m

反応構成生物： カイアシ類 (*Neocalanus cristatus*, *Eucalanus bungi* 主体)

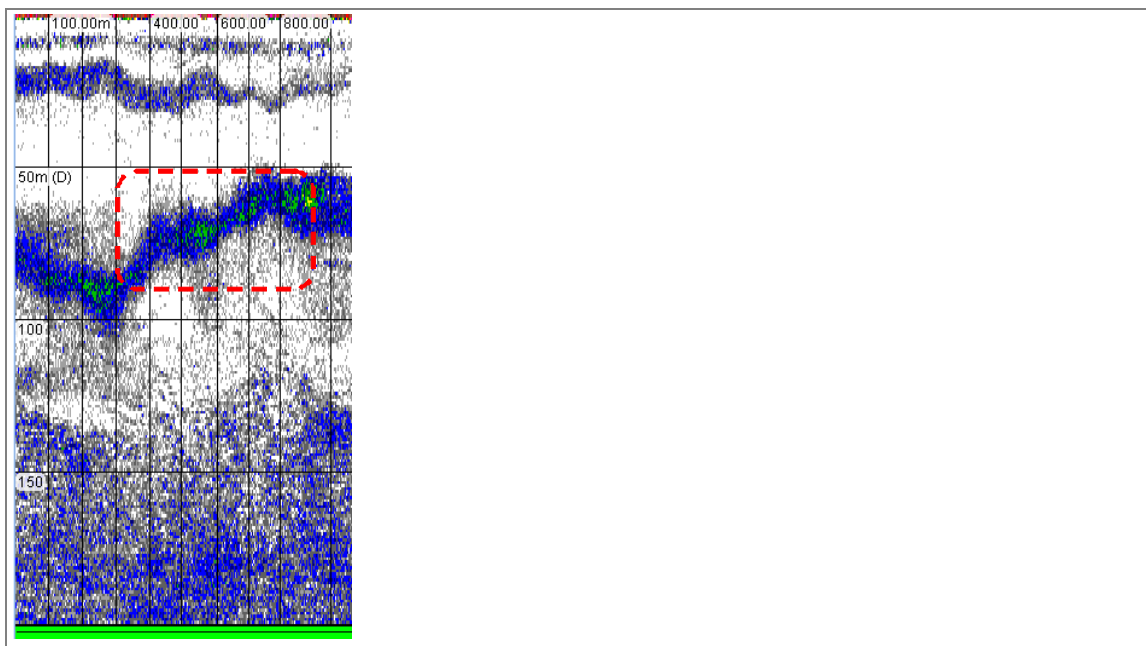
収録日時：2003年4月19日 (昼間 10:30 頃)

収録海域：太平洋，三陸沖

収録機種・周波数：EK60・38 kHz / 120 kHz



Echogram-1 38 kHz



Echogram-2 120 kHz

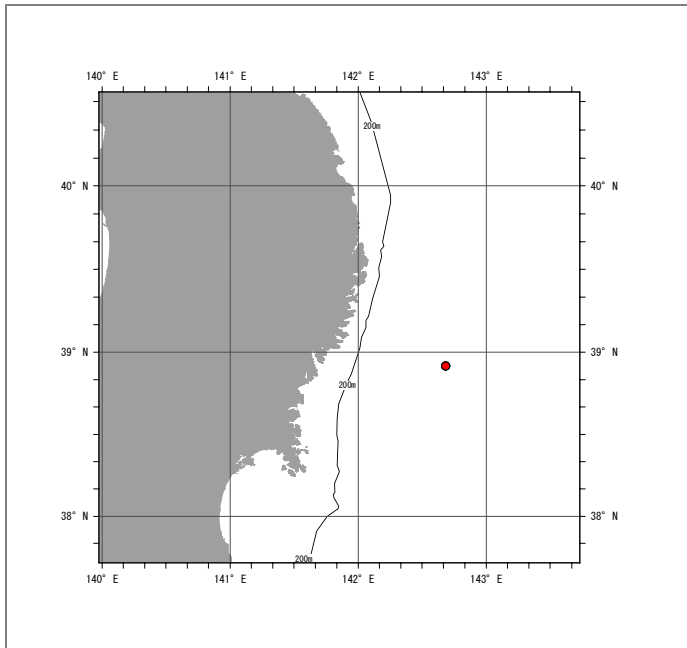
表示スケール： 縦 200 m / 横 1000 m

グリッド間隔： 縦 50 m / 横 100 m

表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：日本鯨類研究所 (村瀬弘人)，遠洋水産研究所 外洋資源部 (渡邊 光)，第七開洋丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



写真提供：齊藤宏明（水産総合研究センター）

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

Bongo（ネット直径 70 cm, コッドエンド 0.335 mm 径）により、カイアシ類（*Neocalanus cristatus*, *Eucalanus bungi*）が優占して確認されたこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： 動物プランクトンの数（N）、重量（g）の組成、各種の全体に占める割合（％）は以下の通り。

	<i>Neocalanus cristatus</i>	<i>Neocalanus flemingeri</i>	<i>Pseudocalanus minus</i>	<i>Eucalanus bungi</i>	<i>Euphausia pacifica</i>	Others
N (%)	16266 (22.0)	2593 (3.5)	12259 (16.6)	23810 (32.3)	1 (0.0)	18869 (25.6)
g (%)	96 (52.0)	6 (3.2)	+* (0.3)	79 (42.4)	+* (0.0)	4 (2.1)

*重量が1g以下だった場合

Neocalanus cristatus の平均体長： 4.3±1.9 (mm)

Eucalanus bungi の平均体長： 4.7±1.7 (mm)

S_v の平均周波数差（MVBS, $S_{v120kHz}$ - S_{v38kHz} の平均）： 17.3±4.7 dB

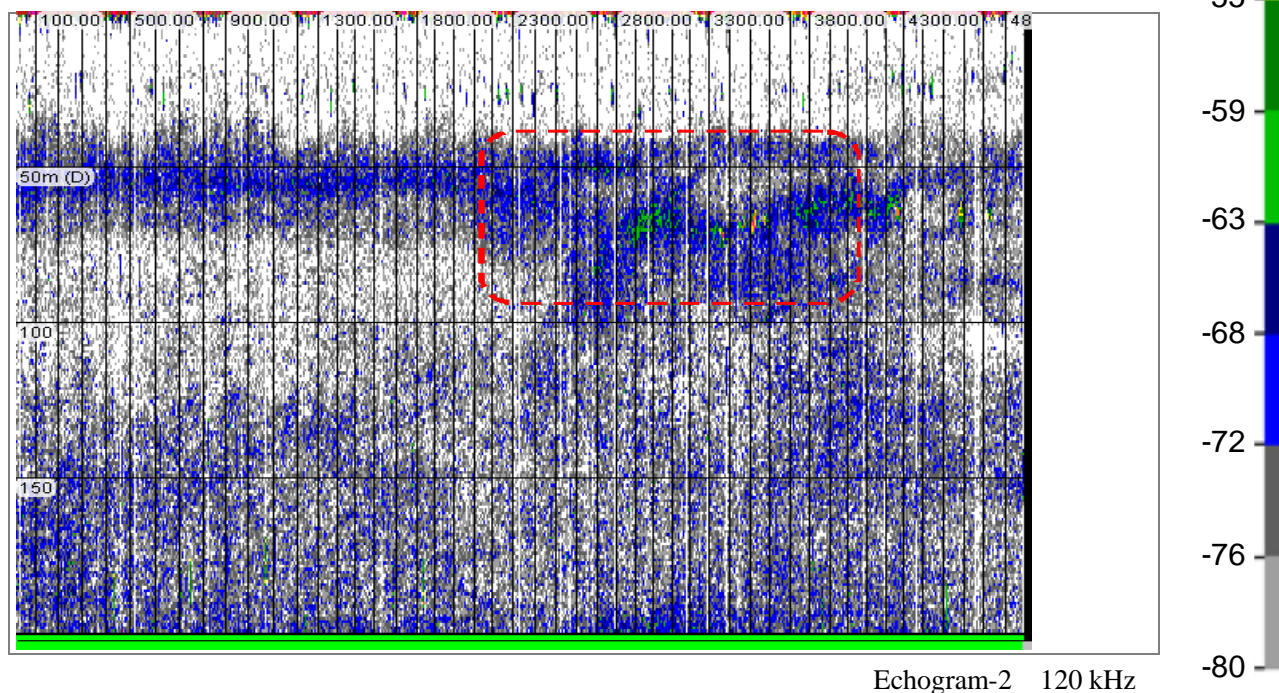
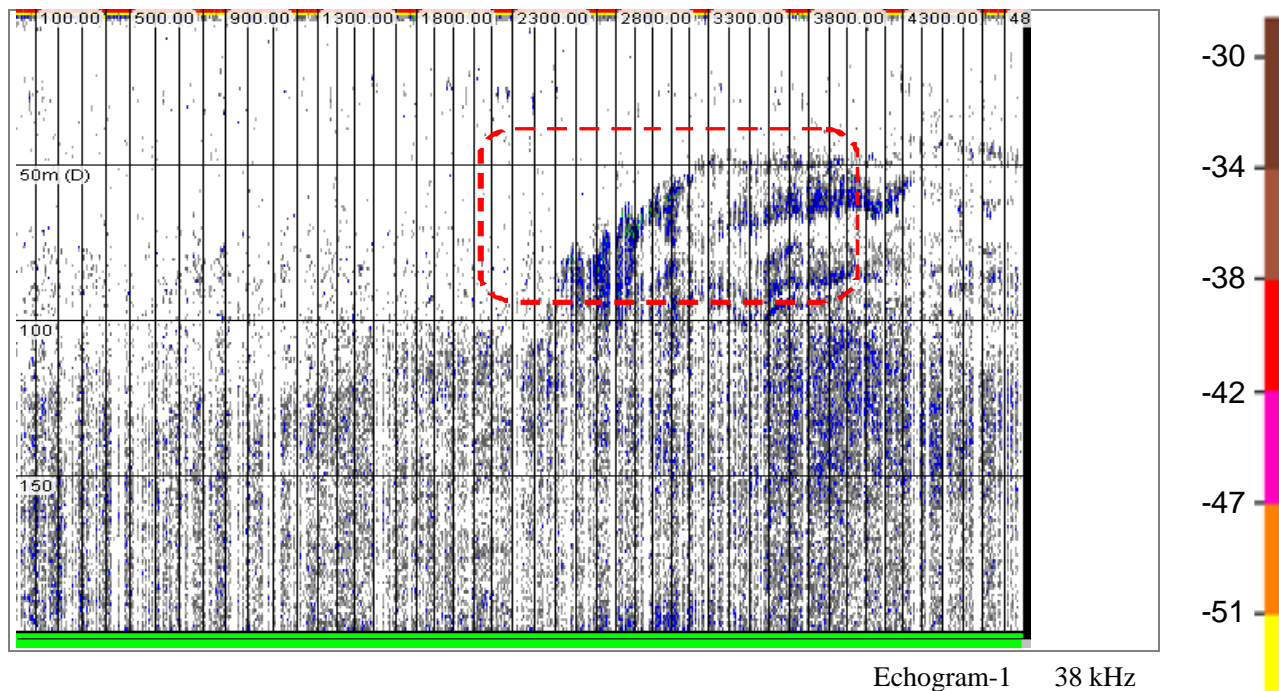
曳網深度： 80 m

反応構成生物： カイアシ類 (*Neocalanus cristatus* 主体)

収録日時：2003年4月22日 (昼間 8:10 頃)

収録海域：太平洋，三陸沖

収録機種・周波数：EK60・38 kHz / 120 kHz



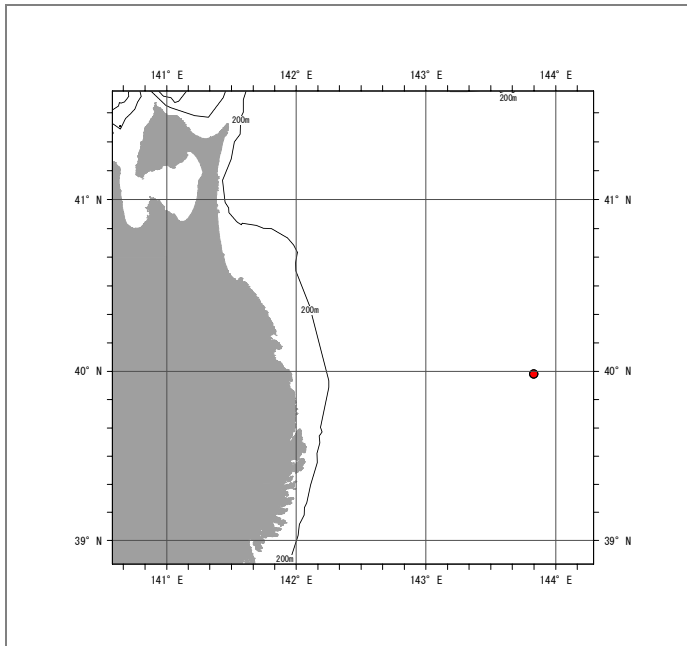
表示スケール： 縦 200 m / 横 4900 m

グリッド間隔： 縦 50 m / 横 100 m

表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：日本鯨類研究所 (村瀬弘人)，遠洋水産研究所 外洋資源部 (渡邊 光)，第七開洋丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



Neocalanus cristatus

写真提供：齊藤宏明（水産総合研究センター）

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

IKMT ネット（網口 3.7 m×3.1 m, コッドエンドのモジ網 1.9 mm 径）により、カイアシ類（*Neocalanus cristatus*）が採集物に優占して確認されたこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： 動物プランクトンの数（N），重量（g）の組成，各種の全体に占める割合（％）は以下の通り。

	<i>Neocalanus cristatus</i>	<i>Euphausia pacifica</i>	Others
N (%)	13155 (98.3)	104 (0.8)	128 (1.0)
g (%)	217 (97.5)	5 (2.0)	1 (0.5)

Neocalanus cristatus の平均体長： 7.1 ± 0.2 (mm) , N=100

S_v の平均周波数差（MVBS, $S_{v120kHz} - S_{v38kHz}$ の平均）： 13.7 ± 6.6 dB

曳網深度： 50~70 m（船速 2.2~2.3knot）